

令和4年度

要 覧

もっと学びたくなる そんな場所があります



学習・体験・交流の広場

福岡県立社会教育総合センター

基本方針と重点目標

1 基本方針

福岡県立社会教育総合センターは、本県の社会教育推進の中核施設として、市町村や民間団体等の社会教育の振興を図るとともに、ふくおかの未来を担う子どもの育成に努めます。

2 重点目標

(1) 県民の学習活動支援

- ① 施設の利用促進、施設利用者や社会教育、体験活動に関心のある者のための学習活動支援の充実等、学習の機会・場の拡充に努めます。
- ② 社会教育や家庭教育等に関する調査、データの収集・提供等の充実に努めます。
- ③ ICT等を活用した学習情報の提供や電話等による学習相談の充実、視聴覚教材の利用促進に努めます。

(2) ふくおかの未来を担う子どもの育成

- ① 子どもたちを鍛えてほめてその可能性を伸ばす観点から、実体験を促進する多様な活動プログラムの研究開発と普及に努めます。
- ② 家庭教育に関する学習機会や情報の提供、相談活動の充実、家庭教育支援者の養成、交流の場の提供等に努めます。

(3) 社会教育関係者等の養成

- ① 社会教育関係職員及び民間団体指導者の資質向上を図る基礎的、専門的研修の充実に努めます。
- ② 地方創生や超高齢社会への対応、学校・地域との連携・協働等、現代的課題に関する研修の充実に努めます。
- ③ 県内外の生涯学習・社会教育関係実践事例の収集・提供及び関係者の交流促進に努めます。

目次

基本方針と重点目標 … 1

沿革 …… 2

施設概要

1 建築概要 …… 3

2 施設設備 …… 3

3 利用案内 …… 6

4 利用料金一覧 …… 7

5 福岡県視聴覚ライブラリー … 8

組織・機構・職員一覧 … 9

令和4年度事業計画 … 10

令和3年度実績

1 事業 …… 12

2 学習相談状況 …… 15

3 家庭教育相談 …… 16

4 施設の利用状況 …… 18

野外施設配置図 …… 20



所章

県立社会教育総合センターが、本県の社会教育を総合的に推進する施設として充実発展していくことを願って、木が上へ上へと伸び、大きな繁りとなっていく姿をイメージしています。



沿

革

| | |
|-------------|---|
| 昭和53年12月4日 | 県社会教育委員の会議が県教育委員会に対して、社会教育総合センターの早期設置を建議 |
| 昭和55年8月8日 | 建設場所を篠栗町に決定 |
| 昭和57年1月11日 | 造成工事に着工 |
| 11月19日 | 建築工事に着工 |
| 昭和58年12月26日 | 福岡県立社会教育総合センター使用料条例（昭和58年福岡県条例第24号）公布 |
| 昭和59年1月10日 | 福岡県立社会教育総合センター設立準備室を社会教育課内に設置 |
| 〃 | 研修団体の利用申込みの受付開始 |
| 3月1日 | 福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家組織規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第1号）公布 |
| 〃 | 福岡県立社会教育総合センター等の利用等に関する規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第3号）公布 |
| 3月15日 | 福岡県立社会教育総合センター使用料条例施行規則（昭和59年福岡県教育委員会規則第9号）公布 |
| 4月1日 | 福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（昭和58年福岡県条例第23号）により、福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家を設置 |
| 〃 | 初代所長に安部徹（県教育庁教育次長兼任）が就任 |
| 4月10日 | 福岡県視聴覚教育協会事務局のセンター内への移転に伴い、福岡県視聴覚ライブラリーを同センターに開設 |
| 8月20日 | 所章（シンボルマーク）決定 |
| 9月10日 | 福岡県立社会教育総合センター及び福岡県立社会教育総合センター少年自然の家落成式 |
| 昭和60年3月9日 | 野外活動施設（野鳥観察小屋、野外劇場、レクリエーション広場、体育庫、避難小屋）完成 |
| 5月16日 | 視聴覚教材の利用等に関する規則（昭和60年福岡県教育委員会規則第7号）公布 |
| 昭和61年4月1日 | 第2代所長に加来直幸が就任 |
| 12月20日 | 上山窯完成 |
| 昭和63年4月1日 | 第3代所長に山口春禮が就任 |
| 平成元年4月1日 | 第4代所長に濱地甫伯が就任 |
| 6月14日 | 第5代所長に鹿毛勲臣が就任 |
| 7月 | 施設ボランティア「若杉の会」発足 |
| 平成4年4月1日 | 第6代所長に窪田康徳が就任 |
| 7月24日 | 利用者100万人突破 |
| 12月24日 | キャンプ炊飯場新設 |
| 平成5年4月1日 | 第7代所長に松崎輝生が就任 |
| 平成6年4月1日 | 第8代所長に大神俊明が就任 |
| 10月16日 | あじさい小屋完成 |
| 平成8年4月1日 | 第9代所長に森本精造が就任 |
| 9月1日 | 施設ボランティア「若杉の会」の名称を学習ボランティア「若杉の会」に変更 |
| 平成10年5月 | ホームページ「ふくおか生涯学習ネットワーク（現 ふくおか社会教育ネットワーク）」運用開始 |
| 7月14日 | レストランをバイキング方式に変更するとともにパン工房を設置 |
| 平成11年2月12日 | 炭焼窯完成 |
| 3月 | 学習ボランティア「若杉の会」10年のあゆみ発行 |
| 5月8日 | 学習ボランティア「若杉の会」10周年記念交流会開催 |
| 平成12年3月31日 | 山道等災害復旧工事完了（平成11年6月29日集中豪雨による災害） |
| 4月1日 | 第10代所長に瓜生浩平が就任 |
| 平成13年2月 | パソコンルーム設置 |
| 4月1日 | 第11代所長に安野義勝が就任 |
| 11月18日 | 利用者200万人突破 |
| 平成14年4月1日 | 第12代所長に重松孝士が就任 |
| 平成15年3月 | 緊急地域雇用創出特別基金事業により山林整備 |
| 11月14日 | 創立20周年記念行事（式典、体験活動フォーラム、体験活動カーニバル）実施 |
| 平成16年3月31日 | あじさい炊飯場完成 |
| 7月14日 | 釜山地域平生教育情報センターと交流協定締結 |
| 平成17年4月1日 | 第13代所長に菊川律子が就任 |
| 10月1日 | ホームページ「ふくおか子育てパーク」運用開始 |
| 平成19年4月1日 | 第14代所長に角伸幸が就任 |
| 平成22年3月 | 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業により野外活動エリア整備 |
| 3月19日 | 遊歩道等災害復旧工事完了（平成21年7月24日豪雨による災害） |
| 平成23年4月1日 | 第15代所長に木原忠が就任 |
| 4月19日 | 利用者300万人突破 |
| 10月31日 | 第16代所長に城戸秀明（県教育庁教育企画部長兼任）が就任 |
| 3月9日 | 釜山地域平生教育情報センターの組織変更に伴い釜山広域市立市民図書館と交流協定締結 |
| 平成24年4月1日 | 第17代所長に今田義雄（県教育庁理事兼任）が就任 |
| 平成26年4月1日 | 第18代所長に中園宏が就任 |
| 11月21日 | 創立30周年記念行事（式典、記念講演）実施 |
| 平成27年3月31日 | 太陽光パネル設置及び照明LED化工事完了 |
| 〃 | ホームページ「ふくおか社会教育ネットワーク」訪問者数30万件突破 |
| 平成28年3月 | きずなの森完成 |
| 平成29年4月1日 | 第19代所長に原正彦が就任 |
| 平成31年4月1日 | 第20代所長に日高公徳が就任 |
| 令和2年3月2日 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和2年5月18日まで） |
| 4月1日 | 第21代所長に平川真一が就任 指定管理制度が開始 |
| 9月 | ふくおか体験活動出前隊の開始 |
| 令和3年5月13日 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和3年6月20日まで） |
| 8月10日 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休所（令和3年9月30日まで） |
| 令和4年2月 | トイレ大規模改修工事完了 |
| 3月 | ゆず植樹 |
| 〃 | キャンプサイト設置 |

施設概要

1 建築概要

| | |
|--------|---------------------------------|
| 敷地面積 | 201,750㎡ |
| 建築面積 | 5,838㎡ |
| 建物延面積 | 12,492㎡ |
| 建築構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 建築工事期間 | 起工 昭和57年11月19日 竣工 昭和59年3月31日 |
| 総工事費 | 4,321,457,000円 |

| | |
|-----------|--------|
| 1階 | 2,725㎡ |
| 2階 | 4,958㎡ |
| 3階 | 2,434㎡ |
| 4階 | 2,315㎡ |
| P 1階 (塔屋) | 60㎡ |

2 施設設備

① 宿泊施設・設備

| 階 | 施設名 | 面積(㎡) | 定員 | 機能 | 設備 |
|------|-----|----------|------------------|-------------------|--------------------|
| 2～4階 | 宿泊室 | 延べ 1,262 | 500人 (316ベッド) | 宿泊 | 4人用 11室 8人用 34室 |
| | 談話室 | 延べ 241 | | 交流、研修 | |
| 3階 | 浴場 | 155 | | 大浴場、中浴場、 多目的浴室 | |
| 駐車場 | | | 80台 | | 第1・第2駐車場 |



センター全体



キャンプサイト



レストラン「そよかぜ」



宿泊室



講堂



談話室

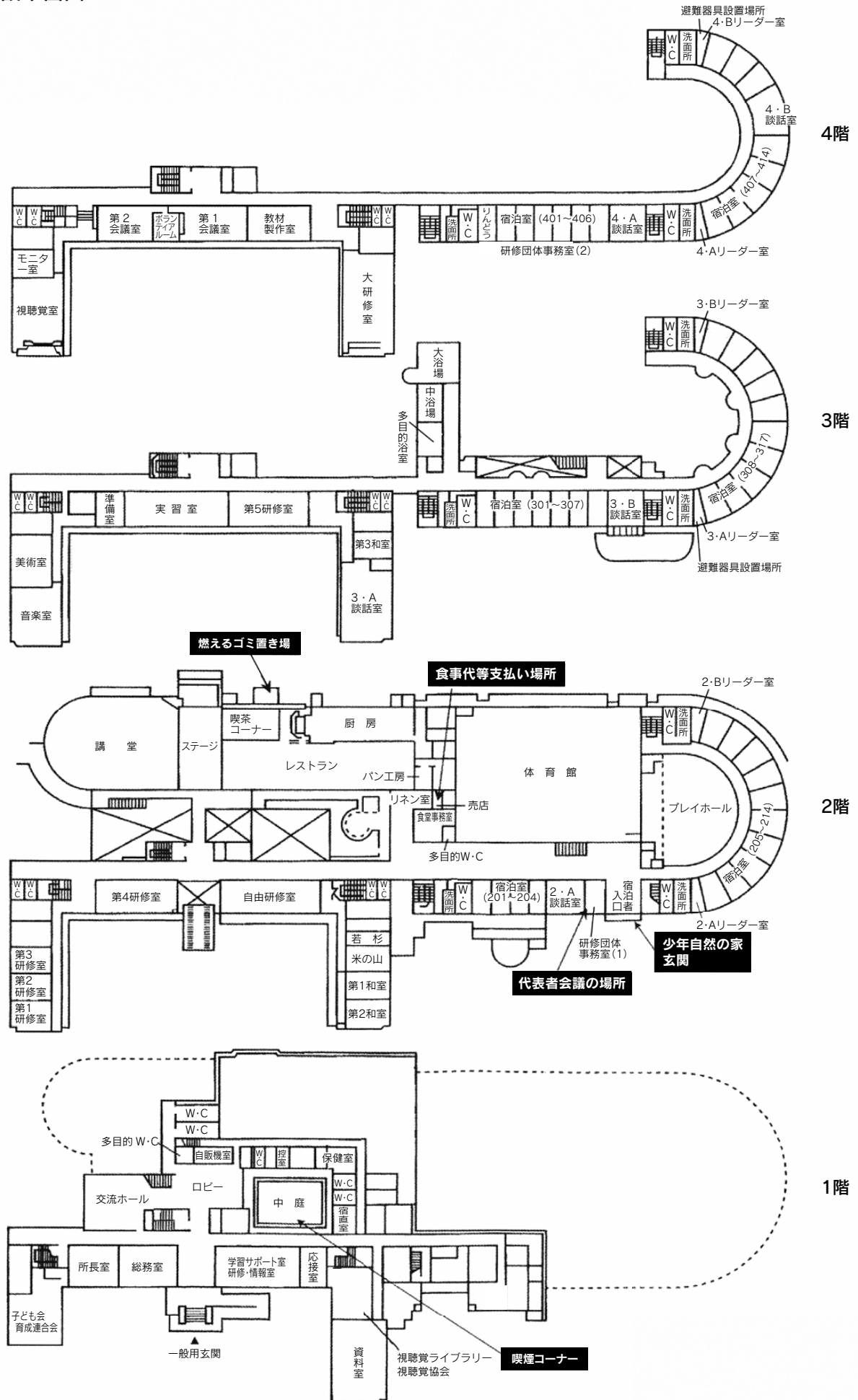


体育館



プレイホール

② 施設平面図



③ 研修施設・設備 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修室等は定員の半数、レストランは155席での御利用をお願いしています。(学校団体を除く：令和4年4月1日現在)

| 階 | 室名 | 定員(人) | 機能 | 設備 |
|--------|-----------|---------------------|--|----------------------------------|
| 1階 | 資料室 | － | 社会教育関係の図書・資料の閲覧 | 書棚、閲覧机 |
| | 交流ホール | － | 交流・憩いの場・学習作品の展示 | テレビ、応接セット、ピアノ、ビデオ |
| | 控室・応接室 | － | 所の管理用施設 | |
| | 所長室・事務室 | － | 所の管理用施設 | |
| | 視聴覚ライブラリー | － | 視聴覚教材の貸出し、相談 | 16ミリ映画、ビデオ教材、DVD |
| 2階 | 講堂 | 450 | 大会・研修会・講演会・映写会 ※防音 | 16ミリ映写機、スライド映写機、ピアノ、ステージ、ポツチャコート |
| | レストラン | 204 | | パン工房 |
| | 第1研修室 | 18 | 講義、研修 | 黒板、机、椅子、スクリーン |
| | 第2研修室 | 18 | | |
| | 第3研修室 | 30 | | |
| | 第4研修室 | 60 | | |
| | 自由研修室 | 60 | | |
| | 和室(第1・第2) | 45 | 研修室(16畳・20畳) | 座テーブル、座布団 |
| | 体育館 | － | バレー2面、バドミントン3面、バスケットボール1面(練習2面)、フリーテニス(3面) | 各種ネット |
| プレイホール | － | 軽スポーツ、交流の場、レクリエーション | オルガン | |
| 3階 | 音楽室 | 40 | ミニコンサート、音楽練習場※防音 | 黒板、ピアノ、机付椅子 |
| | 美術室 | 40 | 美術研修(通常研修可) | 黒板、机、椅子、流し台 |
| | 実習室 | 48 | 陶芸、木工の製作 | 固定作業台、丸椅子、流し台 |
| | 第5研修室 | 54 | 講義、研修 | ホワイトボード、机、椅子 |
| | 和室(第3) | 12 | 研修、茶道、華道 | 座テーブル |
| 4階 | 視聴覚室 | 80 | 視聴覚研修(スロープ式研修室)、講義、研修、※防音、固定式机椅子 | スクリーン、固定机、固定椅子 |
| | 第1会議室 | － | 所の管理用施設 | |
| | ボランティアルーム | － | 所の管理用施設 | |
| | 第2会議室 | － | 所の管理用施設 | |
| | 教材製作室※ | 40 | 講義、研修 | 黒板、机、椅子、スクリーン |
| 野外施設 | 大研修室 | 120 | 講義、研修 | ホワイトボード、スクリーン、机、椅子、放送設備、DVD |
| | グラウンド | － | ソフトボール、サッカー等(※野球不可) | 各種スポーツ道具 |
| | 野外炊飯場 | 40 | 野外炊飯 | 炊飯用具一式、かまど、調理台 |
| | あじさい炊飯場 | 130 | 野外炊飯 | 炊飯用具一式、かまど、調理台 |
| | 野外劇場 | 60 | キャンプファイヤー、レクリエーション、野外音楽 | 放送設備 |
| | 玄関前交流広場 | － | 交流の場 | |
| | りんどう小屋 | － | 所の管理用施設(荒天時避難可) | |
| | たけのこ広場 | 300 | 朝・夕べのつどい、キャンプファイヤー | 放送施設、全面舗装、キャンプサイト |
| | あじさい小屋 | － | 所の管理用施設 | |
| あじさい広場 | 100 | 工作、キャンプファイヤー | テーブル、椅子、テント、電源有 | |

3 利 用 案 内

当センターは、広く県民の社会教育を推進する教育施設として、学習活動に関する情報の収集及び発信を行う等、生涯学習の機会と場の充実に努めています。

| 利用内容 | | 申し込み方法等 | 備考 | | |
|------|-------------------------------|--|--|---|--|
| 研 | 修 | <p>学校やグループ、団体等の研修の受入れをしています。適正な研修計画であれば利用できます。また、2人以上であれば、宿泊研修もできます。</p> <p>①宿泊利用の場合 利用開始日の3か月前の月初めから1か月前までに申し込んでください。</p> <p>②1日利用の場合 利用日の1か月前から1週間前までの受付となります。事前に電話で御相談ください。 TEL 092-947-3511 (学習サポート室)</p> | <p>全国(九州)規模の大会や研究集会、県教育委員会主催の研修会等、特に必要があると認めた団体については、前年度から申し込みを受け付ける場合があります。</p> | | |
| 見 | 学・視 | 察 | <p>見学希望日の1週間前までに電話でお問い合わせください。 TEL 092-947-3511 (学習サポート室)</p> | | |
| 相 | 談 | 学習相談 | <p>学習機会や講師情報、事例の紹介等、様々な相談に応じます。(休所日を除く) TEL 092-947-3512 (研修・情報室)</p> | <p>来所及び電話による相談を受け付けています。</p> | |
| | 家庭教育相談 [親・おや電話] [メール相談] | <p>保護者等を対象に家庭教育・子育て全般の相談に応じます。</p> <p>①電話による相談 TEL・FAX：092-947-3515 月曜日～土曜日 9：00～17：00 (ただし、センターの休所日、第4土曜日及び祝日を除く) ※17:00～9:00は留守番電話の応答メッセージが流れます。</p> <p>②メールによる相談 HP「ふくおか子育てパーク」において受け付けています。 URL：http://www.kosodate.pref.fukuoka.jp/</p> | <p>専門の相談員を配置しています。</p> | | |
| 図 | 書 | 資 | 料 | <p>社会教育に関する資料が閲覧・貸出しできます。</p> | <p>貸出しは来所のみで受け付けています。</p> |
| 視 | 聴 | 覚 | 教材の利用 | <p>DVD・ビデオ・16ミリ等の教材を貸出しています。電話で予約受付ができます。 受付は9:00～16:30(土・日・祝日・休所日を除く)です。 毎週火・木曜日に発送します。 送料往復無料(一部地域を除く)です。 利用申込は利用の3か月前から受け付けます。貸出期間は7日間(8日以上要相談)です。 1回の貸出しは5本以内とします。 TEL 092-947-3514 http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/raiburari.index.html</p> | <p>詳しくはHP「福岡県視聴覚ライブラリー」及びチラシを参照してください。</p> |

○休 所 日

毎月第2月曜日、第4日曜日、年末年始(12月28日～1月4日)

○必要な経費

施設を利用する場合は、福岡県立社会教育総合センターの利用料金に関する条例(昭和58年福岡県条例第24号)に定める利用料金のほかに、食費等が必要です。詳細については次ページを参照してください。

4 利用料金一覧 (令和4年4月1日現在)

施設利用料

| | 利用時間 | 9:00 | 13:00 | 19:00 | 9:00 | 13:00 | 9:00 |
|----|-------|----------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| | | ↓ 12:00 | ↓ 17:00 | ↓ 21:00 | ↓ 17:00 | ↓ 21:00 | ↓ 21:00 |
| 2階 | 第1研修室 | 750円 | 1,000円 | 500円 | 2,000円 | 2,000円 | 3,000円 |
| | 第2研修室 | 750円 | 1,000円 | 500円 | 2,000円 | 2,000円 | 3,000円 |
| | 第3研修室 | 1,110円 | 1,480円 | 740円 | 2,960円 | 2,960円 | 4,440円 |
| | 第4研修室 | 2,040円 | 2,720円 | 1,360円 | 5,440円 | 5,440円 | 8,160円 |
| | 自由研修室 | 2,040円 | 2,720円 | 1,360円 | 5,440円 | 5,440円 | 8,160円 |
| | 第1和室 | 750円 | 1,000円 | 500円 | 2,000円 | 2,000円 | 3,000円 |
| | 第2和室 | 750円 | 1,000円 | 500円 | 2,000円 | 2,000円 | 3,000円 |
| | 講堂 | 11,130円 | 14,840円 | 7,420円 | 29,680円 | 29,680円 | 44,520円 |
| 3階 | 音楽室 | 2,580円 | 3,440円 | 1,720円 | 6,880円 | 6,880円 | 10,320円 |
| | 美術室 | 1,470円 | 1,960円 | 980円 | 3,920円 | 3,920円 | 5,880円 |
| 4階 | 大研修室 | 3,330円 | 4,440円 | 2,220円 | 8,880円 | 8,880円 | 13,320円 |
| | 視聴覚室 | 3,690円 | 4,920円 | 2,460円 | 9,840円 | 9,840円 | 14,760円 |
| | 宿泊室 | 1人1泊につき 1,230円 | | | | | |

※研修に必要な機材等の要望がありましたら、あらかじめ学習サポート室にお問い合わせください。

※利用者の利用目的によっては利用料金の免除や減額の措置があります。

※物品の販売や入場料の徴収を伴う場合は利用できません。

※政治活動、宗教活動、営利を目的とした活動での利用はできません。

※宿泊者1人1泊につき宿泊税が別途200円課税されます。ただし、利用料金が全額免除される場合には課税されません。

食事料金について (価格はすべて税込み) ※シーツクリーニング 1セット (2枚) 280円

○食堂利用

| 対象 | | 朝食 | 昼食 | 夕食 |
|-------|------|------|------|------|
| 幼児 | 一般 | 250円 | 350円 | 400円 |
| | 団体割引 | 220円 | 330円 | 380円 |
| 小学生 | 一般 | 500円 | 700円 | 780円 |
| | 団体割引 | 470円 | 650円 | 720円 |
| 中学生以上 | 一般 | 520円 | 750円 | 800円 |
| | 団体割引 | 490円 | 690円 | 750円 |

○弁当 (昼食)

| 対象 | | 価格 |
|-------|------|------|
| 幼児 | 一般 | 380円 |
| | 団体割引 | 350円 |
| 小学生以上 | 一般 | 600円 |
| | 団体割引 | 580円 |

※団体料金について、次の①又は②を満たす団体は団体割引が適用されます。

①施設利用料金の全額免除を受けられることができる学校・青少年団体。

②全ての食堂利用が30名(食)以上である団体。

※幼児は、4歳～6歳までとします。(4歳未満は無料)

○野外炊飯セット

| メニュー | 対象 | 幼児 |
|-----------------------|-------|------|
| カレー、焼きそば、豚汁、シチュー、すき焼き | 幼児 | 300円 |
| | 小学生以上 | 600円 |
| 焼肉 | 幼児 | 400円 |
| | 小学生以上 | 800円 |

○キャンセルについて

食数の御注文は入所日の10日前(休所日の場合はその前日)の12時までにお願ひします。10日前を過ぎてのキャンセルについては、お食事代の半額を御負担いただきます。(野外炊飯のキャンセルは全額になります。)

また、当日キャンセルは、全額負担となりますので御了承ください。

5 福岡県視聴覚ライブラリー

視聴覚教材

社会教育総合センター内に県視聴覚ライブラリーを設置し、次のような教材の貸出しを行っています。

| | |
|-----------|---------------|
| 16ミリフィルム | 1,471本 |
| ビデオ | 2,505本 |
| DVD | 981本 |
| CD-ROM | 38本 |
| その他 (CD) | 53本 |
| 合計 | 5,048本 |

領域の内訳

| 学校教育 | 16ミリフィルム | ビデオ | DVD | CD-ROM | その他 | 社会教育 | 16ミリフィルム | ビデオ | DVD | CD-ROM | その他 | |
|-------|----------|-------|-----|--------|----------|-----------|-----------|-----|-----|--------|-----|---|
| 国語 | 137 | 152 | 112 | 0 | 1 | 教養・情操 | 347 | 750 | 243 | 5 | 9 | |
| 社会 | 128 | 394 | 148 | 4 | 0 | 健康・体力 | 77 | 139 | 44 | 0 | 0 | |
| 算数・数学 | 6 | 4 | 0 | 2 | 0 | 家庭生活 | 92 | 157 | 59 | 1 | 1 | |
| 理科 | 135 | 233 | 42 | 9 | 6 | 家庭教育 | 161 | 462 | 279 | 2 | 9 | |
| 生活科 | 57 | 396 | 171 | 4 | 0 | 地域社会生活 | 378 | 525 | 510 | 10 | 17 | |
| 音楽 | 8 | 17 | 0 | 0 | 2 | 人権・同和 | 274 | 236 | 204 | 0 | 28 | |
| 図工・美術 | 17 | 29 | 3 | 1 | 0 | 国民生活 | 179 | 280 | 280 | 6 | 24 | |
| 技術・家庭 | 13 | 49 | 40 | 3 | 0 | 国際性 | 40 | 99 | 12 | 0 | 0 | |
| 保健・体育 | 61 | 216 | 91 | 1 | 0 | 職業生活一般 | 9 | 26 | 14 | 0 | 0 | |
| 道徳 | 532 | 473 | 442 | 1 | 32 | 職業の知識・技術 | 21 | 203 | 146 | 7 | 0 | |
| 特別活動 | 763 | 1,979 | 945 | 33 | 32 | 学習者の特性 | 53 | 68 | 5 | 3 | 0 | |
| | | | | | | 学習援助の方法 | 59 | 207 | 43 | 18 | 8 | |
| | | | | | | 社会教育施設 | 18 | 9 | 1 | 0 | 0 | |
| | | | | | | 一般映画 | 94 | 114 | 18 | 0 | 0 | |
| | | | | | | 自作ビデオ | 県コンクール賞作品 | 0 | 75 | 0 | 0 | 1 |
| | | | | | 社教センター作品 | | 0 | 13 | 3 | 0 | 0 | |
| | | | | | | アニメーション作品 | 261 | 316 | 201 | 3 | 0 | |

(令和4年4月1日現在)

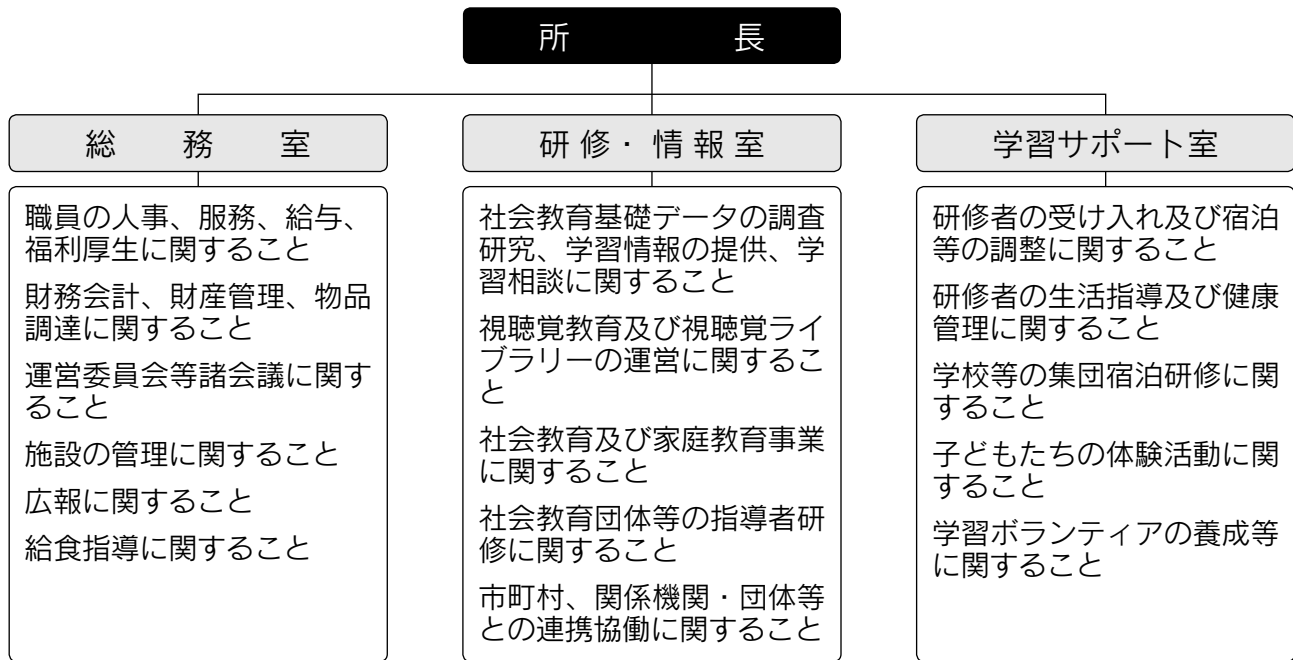
※福岡県視聴覚教育協会所有の教材含む。

※所有本数と領域別の合計本数が異なるのは、1本のフィルム又はDVD等が複数の領域で活用ができるためです。

DVD、ビデオ、16ミリフィルム等

送料は、往復無料です

幅広い世代にご利用いただける教材がそろっています。



所長 平川 真一
 参事 松井 淳

| 室名 | 室長 | 室 員 | | | |
|---------|------|--|--|---|--------------------------------------|
| 総務室 | 目原宏敏 | 企画主幹 主任主事 主事 社会教育施設指導員 山林管理員 | 河野真功 鯉川弥寿良 藤田雄三 原あゆみ 吉田豊彦 | | |
| 研修・情報室 | 澤田亮 | 主任社会教育主事 社会教育主事 社会教育主事 社会教育主事 社会教育主事 社会教育主事 | 水落義行 上野修司 庄嶋勝司 原口好史 原田嘉樹 嶋本光司 | 社会教育施設指導員 社会教育施設指導員 | 永田弘子 内堀志穂 |
| 学習サポート室 | 松井淳 | 主任社会教育主事 社会教育主事補 社会教育主事補 社会教育主事 社会教育主事補 | 高瀬博 秦康治 瀬之口紘史 白石達也 森川文美子 | 社会教育施設指導員 社会教育施設指導員 社会教育施設指導員 社会教育施設指導員 社会教育施設指導員 | 万波明日香 藤村伸二 内海祐紀 江崎楓大 古賀遥 |

| | |
|---------|-----------|
| 視聴覚教育協会 | 臨時職員 藤 麻湖 |
|---------|-----------|

| | |
|-------|----------------|
| 指定管理者 | 福岡総合ビル管理事業協同組合 |
|-------|----------------|



令和4年度事業計画 ～こんなことをします～

1 県民の学習活動支援

学習情報提供・学習相談

■HP「ふくおか社会教育ネットワーク」による情報の提供

県内外の社会教育に関する先進事例や講師情報、調査研究等様々な学習情報を提供するとともに、当センター及び県内社会教育施設情報について紹介する。

<対象>県民、民間団体、学校、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■図書資料と社会教育情報の収集・整理・提供

国や県、市町村、民間団体の発行する社会教育・生涯学習振興に関連する図書資料や地域情報等を収集・整理・提供する。

<対象>県民、民間団体、学校、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■視聴覚教材の収集・貸出

社会教育・生涯学習、学校教育、家庭教育等に関する視聴覚教材の収集と貸出を行う。

<対象>学校、民間団体、行政機関等

学習情報提供・学習相談

■社会教育・生涯学習に関する学習相談

社会教育や生涯学習に関する講師や学習方法、学習機会についての情報提供、事例の紹介、図書や視聴覚教材の案内、研修プログラムの相談など、学習者や学習企画者の相談に応える。

<対象>学校、民間団体、行政機関等

調査研究

■家庭教育に関する調査研究

小学生の保護者を対象に、家庭教育に関する意識及び行動調査(抽出)を行い、家庭教育支援に資する情報を提供する。

<対象>小学生の保護者



学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか社会教育応援隊

県内の社会教育振興を図るため、市町村や社会教育関係団体、学校等の要望に応じた人材を派遣するとともに、情報、学習機会を提供する。

<対象>市町村、社会教育関係団体、学校等

学習活動の支援・学習機会の提供

■ゆずフェスティバル

地域に開かれた施設づくりの一環として、当センターの施設や自然を活用した様々な創作活動・体験活動等を地域住民へ提供し、センターの事業等への理解とボランティアの育成を図る。

<対象>県民、施設での活動に関心のある方

<実施>11月13日(日)

2 ふくおかの未来を担う子どもの育成

鍛えよう! ほめよう! 体験活動推進プロジェクト

■ふくおかきッズアドベンチャーキャンプ【4回シリーズ】

県内の小学校3、4年生の児童を対象に、県内各青少年教育施設での特色を生かした自然・生活体験と「鍛ほめ福岡メソッド」を位置付けたプログラムを経験させることを通して、自尊感情や向上心、困難に立ち向かう心等を伸ばし、自律的に成長するための基礎を養う。
※夜須高原青少年自然の家、英彦山青年の家、少年自然の家「玄海の家」と共同開催

<対象>県内の小学校3、4年生 24名

<実施>① 9月17日(土)～19日(月)(玄海の家)

②10月 8日(土)～ 9日(日)(英彦山)

③12月10日(土)～11日(日)(夜須高原)

④ 1月28日(土)～29日(日)(社教センター)

鍛えよう! ほめよう! 体験活動推進プロジェクト

■和き・合い・愛 チャレンジキャンプ

知的障がいのある児童・生徒を対象に、自然体験活動や社会体験活動のプログラムを通して、何事にも主体的に取り組む力や他者とふれあう力を育み、自立心や社会性を身につける力を養う。また、高等部については、卒業後の進路を考えるために、保護者同士の情報交換等を行いながら、子どもの自立に向けた支援の在り方等について考える機会とする。

<対象>県内の特別支援学校及び小中学校の特別支援学級に在籍する知的障がいのある児童・生徒

<実施>① 6月 4日(土)～ 5日(日)(小5～中3)

② 7月24日(日)(小1～4)

③ 9月 3日(土)～ 4日(日)(高校生)

鍛えよう! ほめよう! 体験活動推進プロジェクト

～「体験の風をおこそう」運動推進事業～

■はじめてのファミリーアウトドア講座

～クッキング編/キャンプ編～

県内の高校生以下の青少年とその家族を対象に、野外活動の基本的なスキルとマナーを学ぶ講座や演習、実技を通して、自然体験の意義や自然環境の大切さ、マナーを理解し、実践する意欲を高めます。また、体験活動の普及・啓発を図ります。

<対象>県内の青少年(高校生以下)とその家族各回10家族

<実施>【クッキング編】

① 5月15日(日)

② 7月 3日(日)

③12月 4日(日)

【キャンプ編】

① 6月18日(土)～19日(日)

② 9月10日(土)～11日(日)

鍛えよう! ほめよう! 体験活動推進プロジェクト

■はじめてチャレンジ! ドキドキキャンプ【2回シリーズ】

幼少期からの体験活動の重要性を考慮して、様々な体験活動にチャレンジさせ、その過程を褒めることで、思考力や社会性、協調性を育成し、自立心の向上につなげる。

<対象>県内の年長児15名

<実施>①10月16日(日)

②10月29日(土)～30(日)

鍛えよう! ほめよう! 体験活動推進プロジェクト

■ふくおか体験活動出前隊

県内の県立青少年教育施設及び国立夜須高原青少年自然の家の職員が学校や地域に出向き、自然体験活動の機会が減った児童・生徒及び教職員、地域の方々を対象に体験活動の支援を直接行うことを通して、学校や地域での体験活動の充実及び活性化を図る。併せて、県内青少年教育施設の取り組みを広く地域に発信し、理解を深めるとともに、各施設の利用促進を図る。

<対象>福岡県内の教育施設、市町村社会教育・生涯学習関係課及び管内の社会教育施設、社会教育関係団体、地域活動、社会貢献活動、ボランティア活動等に関係する団体

家庭教育支援

■みんなで育もう！ふくおかの子ども育成支援フォーラム

ふくおかの未来を担う子どもの育成を目指し、家庭教育・子育て支援者、学校教育関係者、社会教育関係職員等を対象に、家庭教育・子育て支援についての理解と啓発及び関係者のネットワークづくりを図る。

<対象>家庭教育・子育て支援者に関心のある団体・個人、
家庭教育・子育て支援行政担当者、幼稚園・保育園(所)・
学校関係者、その他

<実施>12月10日(土)



家庭教育支援

■家庭教育相談「親・おや電話」・「メール相談」

保護者等を対象に家庭教育・子育て全般にわたる相談に応じる。

<対象>保護者等

家庭教育支援

■HP「ふくおか子育てパーク」による情報の提供

インターネットを活用した家庭教育・子育て支援情報の収集・提供を行い、家庭教育・子育ての支援を図る。

<対象>家庭教育・子育て支援者・団体、保護者、行政機関等

3 社会教育関係者等の養成

社会教育基礎研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【基礎編】

社会教育・生涯学習の振興を図るために、新任者や学び直しの希望者を対象に、必要な基礎知識について学ぶとともに関係職員のネットワークの構築を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等

<実施> 6月10日(金)

社会教育基礎研修

■市町村社会教育委員新任者研修会

新任の市町村社会教育委員等を対象に、社会教育委員の役割や当面する社会教育の課題等についての研修を行い、社会教育の充実・振興を図る。

<対象>新任の社会教育委員、行政関係職員等

<実施> 7月 7日(木)

社会教育実践研修

■社会教育・生涯学習関係職員等研修会【実践編】

社会教育・生涯学習等の業務に必要な資質・能力を育み、高度化・多様化する地域住民の学習ニーズに応えられる実践的な知識・技能を身につけ、社会教育・生涯学習の振興を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等

<実施> 9月 9日(金)

社会教育専門研修

■16ミリ映写機操作技術講習

16ミリ映写機操作技術を習得する。

<対象>行政関係職員、その他関心のある方

<実施>① 6月20日(月)～23日(木)

② 1名以上の申込時実施 ※随時募集

現代的課題対応研修

■公民館事業活性化研修会

現代的課題の一つである「防災」への学びをととして、公民館が地域コミュニティの維持や持続的な発展に向けて中核的な役割を果たすとともに、多様な主体と連携・協働し、「開かれ、つながる社会教育」の実現を目指す。

<対象>社会教育・生涯学習行政関係職員等、公民館関係職員、
コミュニティ施設関係職員、防災担当主管職員等

<実施> 9月28日(水)

現代的課題対応研修

■社会教育×SDGsに学ぶ人づくり・地域づくりセミナー

SDGs(持続可能な開発目標)の理念である誰一人取り残さない社会の実現に向けて、社会教育が果たすべき役割や可能性を考えるとともに、多様な主体との連携・協働によって、新たな社会問題や変化にも対応できる人づくり・地域づくりを目指す。

<対象>社会教育・生涯学習行政関係職員等、公民館関係職員、
まちづくり主管関係職員、NPO・ボランティア関係者等

<実施>10月18日(火)

現代的課題対応研修

■地域学校協働活動推進のためのコーディネーター研修

地域学校協働活動を推進するため、地域と学校をつなぐ役割を担う地域学校協働活動推進員の資質・能力向上を図る。

<対象>地域学校協働活動推進員、社会教育関係者、学校関係者
(管理職、地域連携担当教員等)、PTA等

<実施> 6月27日(月)

現代的課題対応研修

■地域と学校の連携・協働推進フォーラム

地域全体で子どもたちの成長を支え、地域づくり・人づくりを目的とした地域学校協働活動及びコミュニティ・スクールを一体的に推進するため、関係者の理解促進と推進員等の育成を図る。

<対象>地域学校協働活動推進員、社会教育関係者、学校関係者
(管理職、地域連携担当教員等)、PTA等

<実施>11月 1日(火)

交流研修

■中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会
第39回大会

県内外の社会教育、生涯学習関係者の実践の発表・協議等を通して、相互の研鑽と交流を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係者(民間・行政)

<実施> 5月21日(土)～22日(日)

交流研修

■生涯教育まちづくりフォーラム

県内の「まちづくり」「ひとづくり」に関する実践の事例発表及び研究論文発表をもとに、参加者相互の交流を通して社会教育・生涯学習の振興を図る。

<対象>社会教育・生涯学習に関心のある方

<実施>年3回程度

成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■福岡県社会教育施設学習ボランティア「若杉の会」の支援

「若杉の会」の活動を支援することにより、会員の資質向上と会の充実を図る。

<対象>若杉の会会員





令和3年度実績 ～こんなことをしました～

1 事業

① 県民の学習活動支援

学習情報提供・学習相談

■HP「ふくおか社会教育ネットワーク」による情報の提供

県内外の社会教育に関する先進事例や講師情報、調査等様々な学習情報を提供するとともに、当センター及び県内社会教育施設情報について紹介する。

<対象> 県民、民間団体、学校、行政機関等
<実施> 826,149件

学習情報提供・学習相談

■図書資料と社会教育情報の収集・整備・提供

国や県、市町村、民間団体等が発行する社会教育・生涯学習振興に関連する図書資料・地域情報等を収集、整理、提供する。

<対象> 県民、民間団体、学校、行政機関等
<実施> 126件

学習情報提供・学習相談

■視聴覚教材の収集・貸出

社会教育・生涯学習、学校教育、家庭教育等に関する視聴覚教材の収集と貸出を行う。

<対象> 学校、民間団体、行政機関等
<実施> 881本

学習情報提供・学習相談

■社会教育・生涯学習に係る学習相談の実施

社会教育や生涯学習に関する講師や学習方法、学習機会についての情報提供、事例の紹介、図書や視聴覚教材の案内、研修プログラムの相談など、学習者・学習企画者の相談に応える。

<対象> 学校、民間団体、行政機関等
<実施> 815件

調査研究

■地域学校協働活動に関する調査研究

地域学校協働活動に関する調査研究を行い、地域の人材の協力を得た地域学校協働活動を推進し、持続可能な仕組みづくりのための情報を提供する。

<対象> 市町村、学校等
<実施> 取組事例の情報提供 (HP掲載)

調査研究

■家庭教育に関する調査研究

幼児(3・4・5歳児)を養育する保護者を対象に、家庭教育に関する意識及び行動調査(抽出)を行い、家庭教育支援に資する情報を提供する。

<対象> 幼児(3・4・5歳児)を養育する保護者
<実施> 調査報告書、ダイジェスト版の作成・配布

学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか社会教育応援隊

県内の社会教育振興を図るため、市町村や社会教育関係団体、学校等の要望に応じた人材を派遣するとともに、情報、学習機会を提供する。

<対象> 市町村、社会教育関係団体、学校等
<実施> 23件派遣
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5件中止)

学習活動の支援・学習機会の提供

■ゆずフェスティバル

地域に開かれた施設づくりの一環として、当センターの施設や自然を活用した様々な創作活動・体験活動等を地域住民へ提供し、センターの事業等への理解とボランティアの育成を図る。

<対象> 県民、施設での活動に心のある方
<実施> 11月7日(日) 329名



② ふくおかの未来を担う子どもの育成

鍛えよう!ほめよう!体験活動推進プロジェクト

■ふくおかきッズアドベンチャーキャンプ【4回シリーズ】

県内の小学校3、4年生の児童を対象に、県内各青少年教育施設での特色を生かした自然・生活体験と「鍛ほめ福岡メソッド」を位置付けたプログラムを経験させることを通して、自尊感情や向上心、困難に立ち向かう心等を伸ばし、自律的に成長するための基礎を養う。

※夜須高原青少年自然の家、英彦山青年の家、少年自然の家「玄海の家」と共同開催

<対象> 県内の小学校3、4年生 24名
<実施> ① 9月18日(土)～20日(月)(玄海の家) 中止
② 10月9日(土)～10日(日)(英彦山)18名
③ 12月11日(土)～12日(日)(夜須高原)19名
④ 1月29日(土)～30日(日)(社教センター) 中止

鍛えよう!ほめよう!体験活動推進プロジェクト

■和き・合い・愛 チャレンジキャンプ

知的障がいのある児童・生徒を対象に、自然体験活動や社会体験活動のプログラムを通して、何事にも主体的に取り組む力や他者とふれあう力を育み、自立心や社会性を身につける力を養う。また、高等部については、卒業後の進路を考えるために、保護者同士の情報交換等を行いながら、子どもの自立に向けた支援の在り方等について考える機会とする。

<対象> 県内の特別支援学校及び小中学校の特別支援学級に在籍する知的障がいのある児童・生徒
<実施> ① 7月10日(土)～11日(日) 12名
② 9月12日(日) 中止
③ 10月02日(土)～3日(日)
⇒3日のみ実施 4名



鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

～「体験の風をおこそう」運動推進事業～

■ファミリーキャンプ基礎講座【2回シリーズ】

県内の高校生以下の青少年とその家族を対象に、キャンプの基礎的なスキルとマナーを学ぶプログラムを開催する。このプログラムを通して、自然体験の意義や公共のマナー、自然環境の大切さを学びながらキャンプを楽しむ機会とする。

<対象> 県内の青少年(高校生以下)とその家族10組

<実施>① 7月18日(日) 9家族

②11月20日(土)～21日(日) 8家族



鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

～「体験の風をおこそう」運動推進事業～

■はじめてのアウトドア!

ENJOYファミリークッキング♪～入門編～

県内の青少年(高校生以下)とその家族を対象に、自然環境の中、家族で調理することを通して、家族の絆を深め、調理する喜びや楽しさを味わう機会を提供することにより、体験活動の普及・啓発を図る。

<対象> 県内の青少年(高校生以下)とその家族10組

<実施>① 5月 2日(日) 10家族

② 7月 4日(日) 10家族

③12月 5日(日) 10家族



鍛えよう！ほめよう！体験活動推進プロジェクト

■はじめてチャレンジ！ドキドキキャンプ

【2回シリーズ】

幼少期からの体験活動の重要性を考慮して、様々な体験活動にチャレンジさせ、その過程を褒めることで、思考力や社会性、協調性を育成し、自立心の向上につなげる。

<対象> 県内の年長児15名

<実施>①10月31日(日) 14名

②11月13日(土)

～14日(日)

⇒13日(土)のみ実施

15名



学習活動の支援・学習機会の提供

■ふくおか体験活動出前隊

県内の県立青少年教育施設及び国立夜須高原青少年自然の家の職員が学校や地域に出向き、自然体験活動の機会が減った児童・生徒及び教職員、地域の方々を対象に体験活動の支援を直接行うことを通して、学校や地域での体験活動の充実及び活性化を図る。併せて、県内青少年教育施設の取り組みを広く地域に発信し、理解を深めるとともに、各施設の利用促進を図る。

<対象> 県内の教育施設、市町村社会教育・生涯学習関係課及び管内の社会教育施設、社会教育関係団体、地域活動、社会貢献活動、ボランティア活動等に関する団体

<実施> 4施設合計 約80団体(5,000名)

家庭教育支援

■みんなで育もう！

ふくおかの子ども育成支援フォーラム

ふくおかの未来を担う子どもの育成を目指し、家庭教育・子育て支援者、学校教育関係者、社会教育関係職員等を対象に、家庭教育・子育て支援についての理解と啓発及び関係者のネットワークづくりを図る。

<対象> 家庭教育・子育て支援者に関心のある団体・個人、家庭教育・子育て支援行政担当者、幼稚園・保育園(所)・学校関係者、その他

<実施> 12月11日(土)83名



家庭教育支援

■HP「ふくおか子育てパーク」による情報の提供

インターネットを活用した家庭教育・子育て支援情報の収集・提供を行い、家庭教育・子育ての支援を図る。

<対象> 家庭教育・子育て支援者・団体、保護者、行政機関等

<実施> 44,376件

家庭教育支援

■家庭教育相談「親・おや電話」・「メール相談」

保護者等を対象に家庭教育・子育て全般にわたる相談に応じる。

<対象> 保護者等

<実施> 562件(電話488件、メール74件)

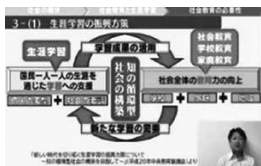
③ 社会教育関係者等の養成

社会教育専門研修

■社会教育・生涯学習関係職員等基礎研修会【WEB開催】

社会教育・生涯学習の振興を図るために、新任者及び学び直しの希望者を対象に、必要な基礎知識について研修する機会を提供する。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等
<実施>5月～12月 735件



社会教育基礎研修

■市町村社会教育委員新任者研修会

新たに委嘱された市町村の社会教育委員等を対象に、社会教育委員の役割や直面する社会教育の課題等についての研修を行い、生涯学習社会の実現に向けて社会教育活動の推進を図る。

<対象>社会教育委員新任者、行政関係者等
<実施>7月7日(水)78名



社会教育専門研修

■社会教育・生涯学習関係職員等専門研修会

社会教育・生涯学習の振興を図るために、新任者や学び直しの希望者を対象に、関係職員の資質・能力向上のための専門研修を行うとともに関係職員のネットワークの構築を図る。

<対象>社会教育・生涯学習関係職員等
<実施>11月17日(水)74名



社会教育専門研修

■16ミリ映写機操作技術講習

16ミリ映写機操作技術を習得する。
<対象>行政関係職員、その他関心のある方
<実施>受講希望者不在のため、未実施

現代的課題対応研修

■公民館事業活性化研修会 兼 人生100年時代での社会教育が果たす役割～地域の防災・減災のまちづくり～

現代的課題を解決し持続可能な社会づくりを目指すために、社会教育を基盤とした「人づくり・つながりづくり・地域づくり」が求められている。その役割の中核となる公民館の機能と地域の防災・減災について学ぶことを通して、公民館事業の活性化を図り社会教育の果たすべき役割について考える。

<対象>社会教育・生涯学習行政関係職員等、公民館関係職員、コミュニティ施設関係職員、防災担当主管職員等
<実施>10月18日(月)263名、うち201名はオンラインによる参加



現代的課題対応研修

■地域学校協働活動推進のためのコーディネーター研修

地域学校協働活動を推進するため、地域と学校をつなぐ役割を担う地域学校協働活動推進員の資質・能力向上を図る。

<対象>地域学校協働活動推進員、社会教育関係者、学校関係者(管理職、地域連携担当教員等)、PTA等
<実施>6月11日(金)→9月11日(土) 中止

現代的課題対応研修

■地域と学校の連携・協働推進フォーラム【オンライン開催】

地域全体で子どもたちの成長を支え、地域づくり・人づくりを目的とした地域学校協働活動及びコミュニティ・スクールを一体的に推進するため、関係者の理解促進と推進員等の育成を図る。

<対象>地域学校協働活動推進員、社会教育関係者、学校関係者(管理職、地域連携担当教員等)、PTA等
<実施>11月29日(月)139名



交流研修

■生涯教育まちづくりフォーラム

県内の「まちづくり」「ひとづくり」に関する実践の事例発表及び研究論文発表をもとに、参加者相互の交流を通して社会教育・生涯学習の振興を図る。

<対象>社会教育・生涯学習に関心のある方
<実施>11月27日(土)28名、1月22日(土)26名、3月19日(土)55名

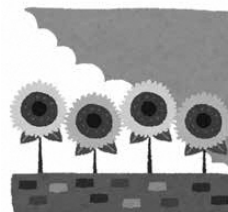


成人等の学習・交流・ボランティア等支援

■センター学習ボランティア「若杉の会」の支援

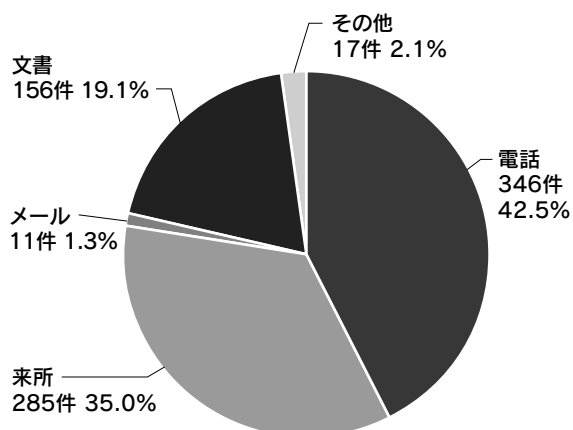
「若杉の会」の活動を支援することにより会員の研鑽と会の充実を図る。

<対象>若杉の会会員
<実施>4件(延べ11名)

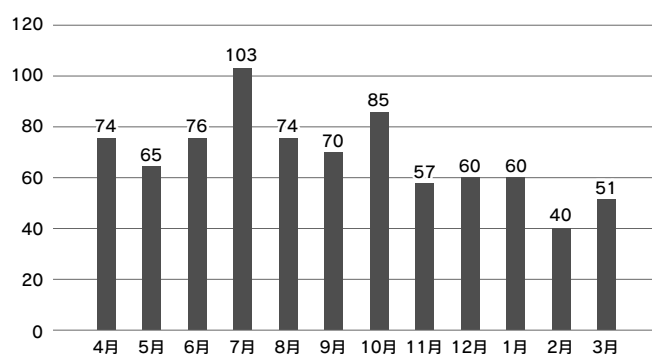


2 学習相談状況

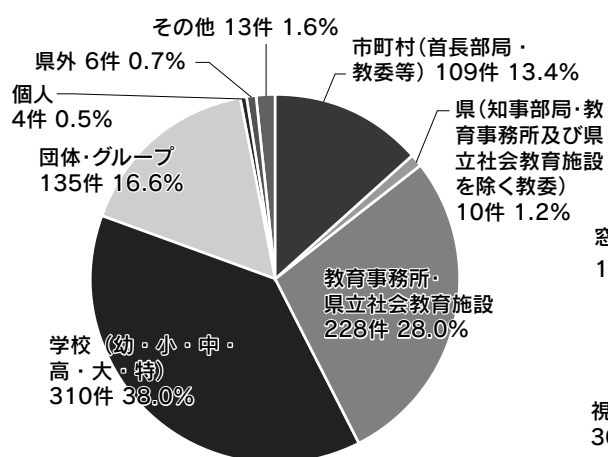
■相談方法別内訳



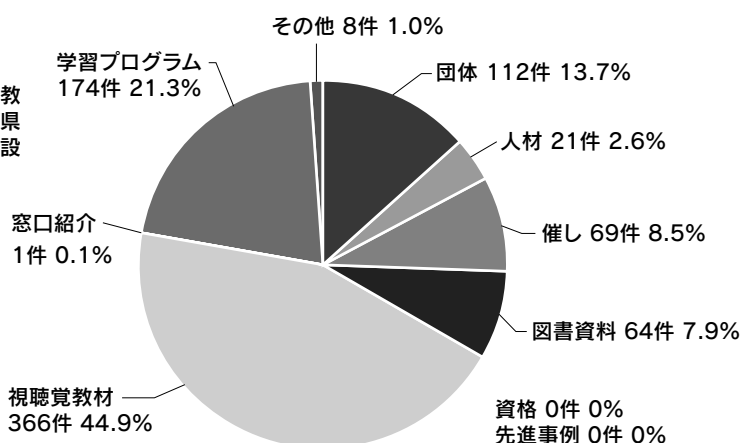
■月別相談件数



■相談者別内訳



■相談分野別内訳



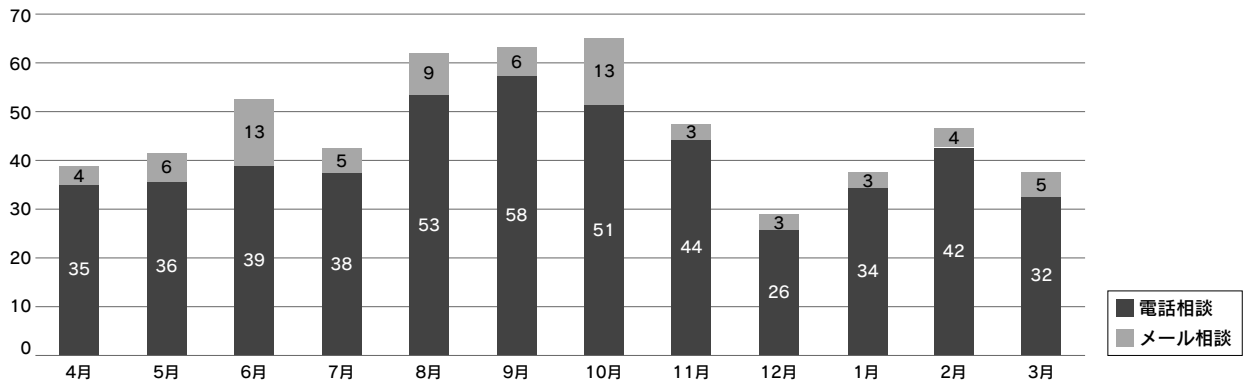
■相談者別の相談分野

(単位：件)

| 相談者 | 相談分野 | 団体 | 人材 | 催し | 図書資料 | 視聴覚教材 | 資格 | 窓口紹介 | 先進事例 | 学習プログラム | その他 | 総計 |
|-------------------------------|------|-----|----|----|------|-------|----|------|------|---------|-----|-----|
| 市町村 (首長部局・教委等) | | 0 | 7 | 2 | 0 | 94 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 | 109 |
| 県 (知事部局・教育事務所及び県立社会教育施設を除く教委) | | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 10 |
| 教育事務所・県立社会教育施設 | | 106 | 1 | 23 | 64 | 31 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 228 |
| 学校 (幼・小・中・高・大・特) | | 6 | 4 | 12 | 0 | 172 | 0 | 0 | 0 | 116 | 0 | 310 |
| 団体・グループ | | 0 | 3 | 31 | 0 | 56 | 0 | 1 | 0 | 44 | 0 | 135 |
| 個人 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 県外 | | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 6 |
| その他 | | 0 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 2 | 13 |
| 年度累計 | | 112 | 21 | 69 | 64 | 366 | 0 | 1 | 0 | 174 | 8 | 815 |

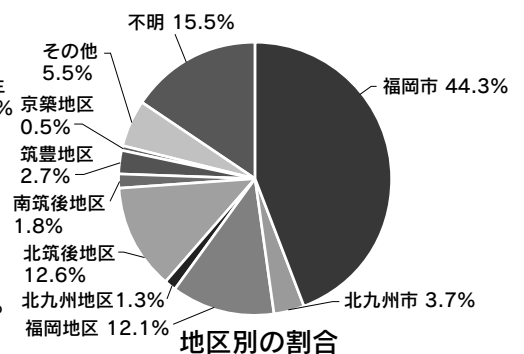
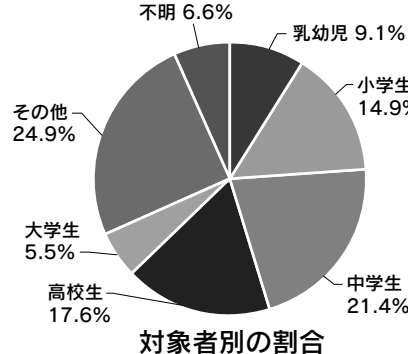
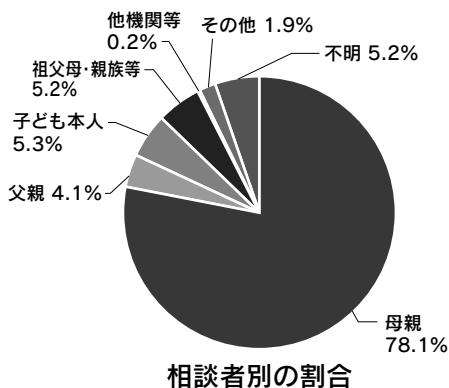
3 家庭教育相談「親・おや電話」(メール相談も含む)状況

① 月別相談件数



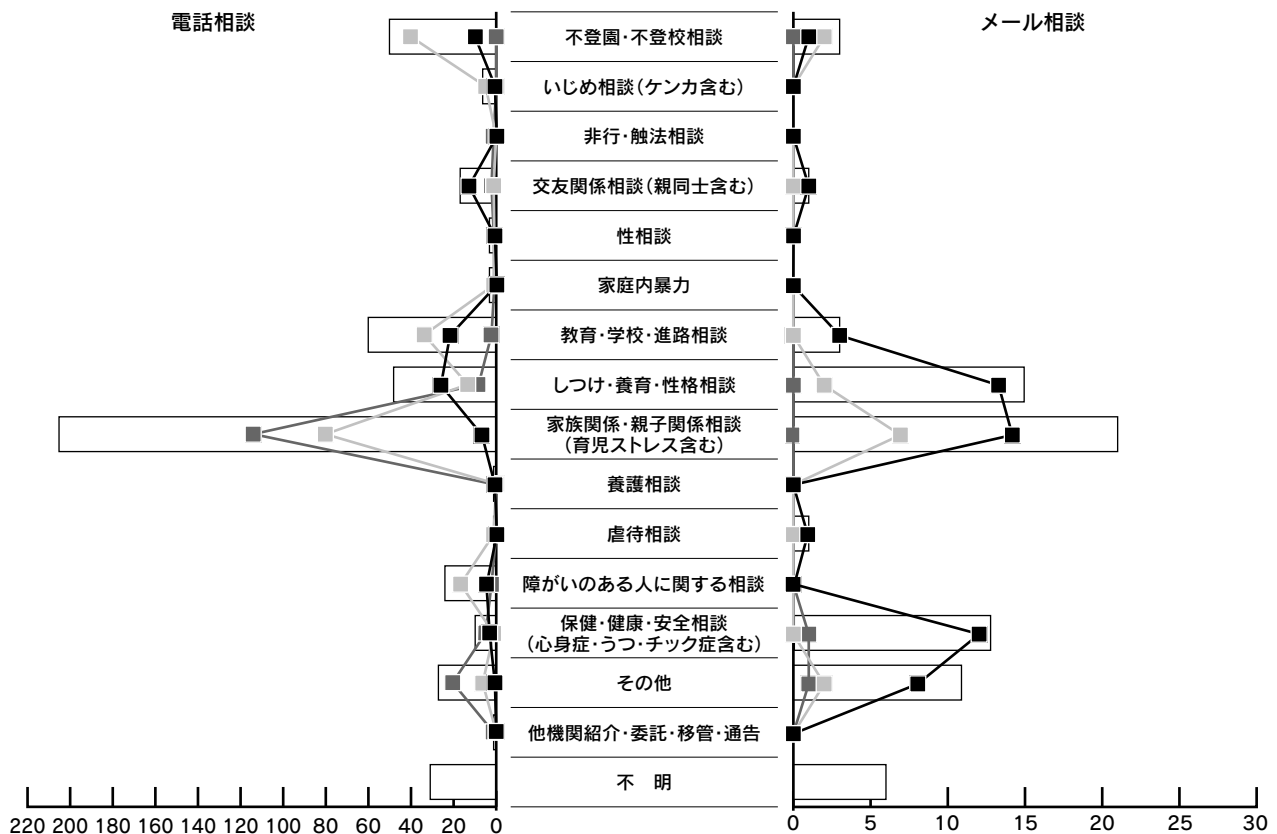
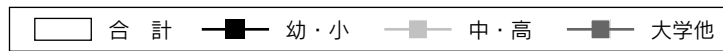
② 相談者・対象者・地区別相談件数

| 区分 | | 電話相談 | メール相談 | 合計 | 割合(%) |
|------|---------|------|-------|-------|-------|
| 相談件数 | | 488 | 74 | 562 | 100.0 |
| 相談者 | 母親 | 369 | 70 | 439 | 78.1 |
| | 父親 | 21 | 2 | 23 | 4.1 |
| | 子ども本人 | 30 | 0 | 30 | 5.3 |
| | 祖父母・親族等 | 29 | 0 | 29 | 5.2 |
| | 他機関等 | 1 | 0 | 1 | 0.2 |
| | その他 | 11 | 0 | 11 | 1.9 |
| | 不明 | 27 | 2 | 29 | 5.2 |
| 小計 | 488 | 74 | 562 | 100.0 | |
| 対象者 | 乳幼児 | 18 | 33 | 51 | 9.1 |
| | 小学生 | 68 | 16 | 84 | 14.9 |
| | 中学生 | 109 | 11 | 120 | 21.4 |
| | 高校生 | 97 | 2 | 99 | 17.6 |
| | 大学生 | 31 | 0 | 31 | 5.5 |
| | その他 | 134 | 6 | 140 | 24.9 |
| | 不明 | 31 | 6 | 37 | 6.6 |
| 小計 | 488 | 74 | 562 | 100.0 | |
| 地区 | 福岡市 | 236 | 13 | 249 | 44.3 |
| | 北九州市 | 16 | 5 | 21 | 3.7 |
| | 福岡地区 | 59 | 9 | 68 | 12.1 |
| | 北九州地区 | 7 | 0 | 7 | 1.3 |
| | 北筑後地区 | 65 | 6 | 71 | 12.6 |
| | 南筑後地区 | 10 | 0 | 10 | 1.8 |
| | 筑豊地区 | 12 | 3 | 15 | 2.7 |
| | 京築地区 | 2 | 1 | 3 | 0.5 |
| | その他 | 28 | 3 | 31 | 5.5 |
| | 不明 | 53 | 34 | 87 | 15.5 |
| 小計 | 488 | 74 | 562 | 100.0 | |



③ 内容別相談件数

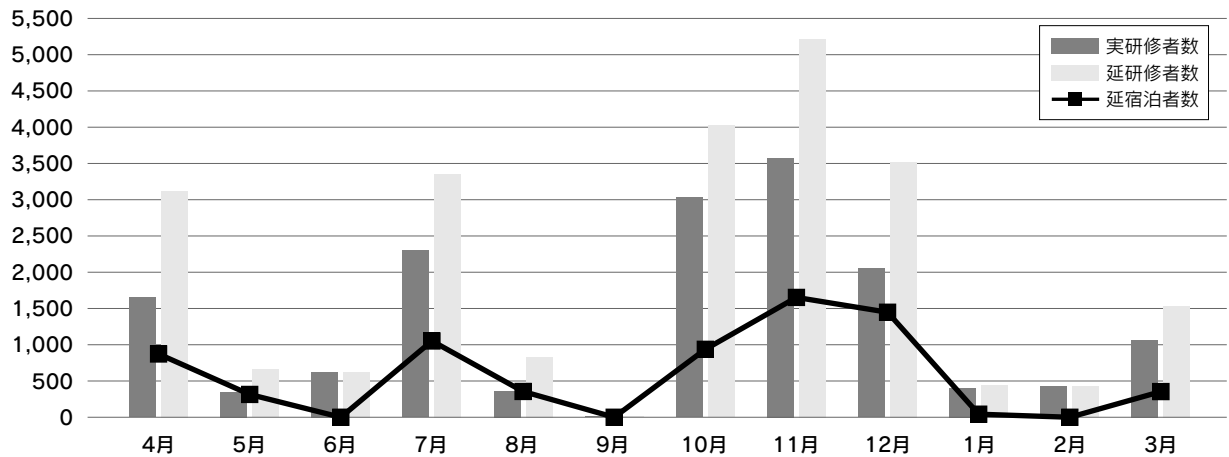
| 区 分 相談内容 | 電話相談 | | | | | メール相談 | | | | |
|-------------------------------|------|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-----|----|-------|
| | 幼・小 | 中・高 | 大学他 | 合計 | 割合(%) | 幼・小 | 中・高 | 大学他 | 合計 | 割合(%) |
| 不登園・不登校相談 | 10 | 40 | 0 | 50 | 10.3 | 1 | 2 | 0 | 3 | 4.0 |
| いじめ相談(ケンカ含む) | 1 | 6 | 0 | 7 | 1.4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 非行・触法相談 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 交友関係相談(親同士含む) | 13 | 2 | 2 | 17 | 3.5 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1.3 |
| 性相談 | 1 | 1 | 1 | 3 | 0.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 家庭内暴力 | 0 | 2 | 1 | 3 | 0.6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 教育・学校・進路相談 | 21 | 36 | 3 | 60 | 12.3 | 3 | 0 | 0 | 3 | 4.0 |
| しつけ・養育・性格相談 | 26 | 13 | 9 | 48 | 9.8 | 13 | 2 | 0 | 15 | 20.3 |
| 家族関係・親子関係相談 (育児ストレス含む) | 8 | 80 | 115 | 203 | 41.6 | 14 | 7 | 0 | 21 | 28.4 |
| 養護相談 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 虐待相談 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0.2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1.4 |
| 障がいのある人に関する相談 | 4 | 17 | 2 | 23 | 4.7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 保健・健康・安全相談(心身 症・うつ・チック症含む) | 3 | 2 | 5 | 10 | 2.1 | 12 | 0 | 1 | 13 | 17.6 |
| その他 | 1 | 7 | 20 | 28 | 5.7 | 8 | 2 | 1 | 11 | 14.9 |
| 他機関紹介・委託・移管・通告 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0.2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 不 明 | | | | 32 | 6.6 | | | | 6 | 8.1 |
| 小 計 | 89 | 207 | 160 | 488 | | 53 | 13 | 2 | 74 | |
| 対象者・内容不明 | | | | 0 | 0.0 | | | | 0 | 0.0 |
| 合 計 | | | | 488 | 100.0 | | | | 74 | 100.0 |



4 施設の利用状況

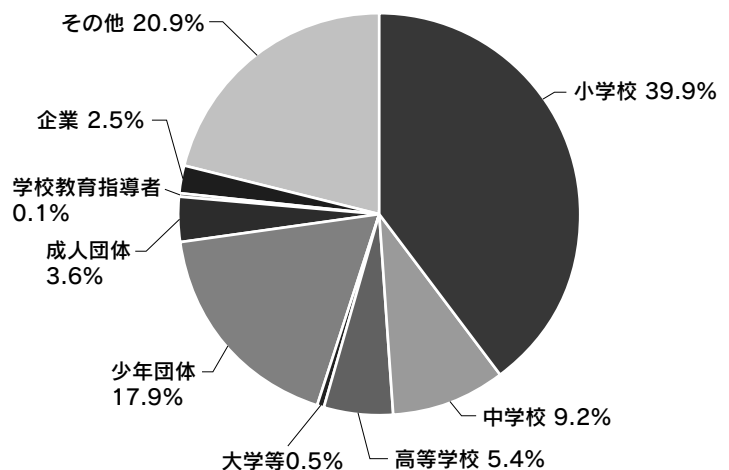
① 月別利用状況

| 区分 | 年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | |
|--------------|------------------|-------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|--------|----|
| 実研修者数 A | 2 | 0 | 174 | 464 | 637 | 830 | 1,085 | 3,013 | 2,620 | 1,233 | 976 | 1,069 | 1,154 | 13,255 | |
| | 3 | 1,659 | 348 | 609 | 2,300 | 365 | 9 | 3,027 | 3,596 | 2,047 | 400 | 421 | 1,072 | 15,853 | |
| 実入所者数 (A) | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 62 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 63 | |
| 延研修者数 B | 2 | 0 | 174 | 464 | 637 | 1,113 | 1,362 | 3,620 | 3,185 | 1,396 | 976 | 1,069 | 1,354 | 15,350 | |
| | 3 | 3,113 | 687 | 609 | 3,375 | 829 | 9 | 4,032 | 5,220 | 3,518 | 430 | 421 | 1,515 | 23,758 | |
| 実宿泊者数 C | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 128 | 68 | 486 | 417 | 137 | 0 | 0 | 138 | 1,374 | |
| | 3 | 649 | 163 | 0 | 756 | 192 | 0 | 664 | 1,115 | 1,111 | 27 | 0 | 196 | 4,873 | |
| 延宿泊者数 D | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 140 | 133 | 543 | 453 | 160 | 0 | 0 | 219 | 1,648 | |
| | 3 | 890 | 326 | 0 | 1,060 | 370 | 0 | 936 | 1,679 | 1,463 | 27 | 0 | 374 | 7,125 | |
| 団体数 E | 2 | 0 | 11 | 24 | 40 | 57 | 50 | 80 | 57 | 38 | 27 | 34 | 49 | 467 | |
| | 3 | 58 | 16 | 21 | 83 | 34 | 5 | 74 | 59 | 50 | 26 | 28 | 51 | 505 | |
| 開所日数 F | 2 | 0 | 12 | 28 | 30 | 30 | 27 | 29 | 28 | 26 | 26 | 26 | 29 | 291 | |
| | 3 | 28 | 12 | 9 | 30 | 9 | 0 | 29 | 28 | 26 | 26 | 26 | 29 | 252 | |
| 宿泊可能日数 G | 2 | 0 | 0 | 0 | 29 | 29 | 24 | 27 | 26 | 24 | 25 | 24 | 27 | 235 | |
| | 3 | 26 | 10 | 8 | 28 | 8 | 0 | 27 | 26 | 24 | 25 | 24 | 27 | 233 | |
| 一日平均 | 研修者数 B/F → H | 2 | 0 | 15 | 17 | 21 | 37 | 50 | 125 | 114 | 54 | 38 | 41 | 47 | 53 |
| | 利用率 H/316 → I | 2 | 0 | 5 | 5 | 7 | 12 | 16 | 40 | 36 | 17 | 12 | 13 | 15 | 17 |
| | 宿泊人数 D/G → J | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 6 | 20 | 17 | 7 | 0 | 0 | 8 | 7 |
| | 宿泊率 J/316 → K | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 6 | 6 | 2 | 0 | 0 | 3 | 2 |
| | | 3 | 11 | 10 | 0 | 12 | 15 | 0 | 11 | 20 | 19 | 0 | 0 | 4 | 10 |
| | | 3 | 11 | 10 | 0 | 12 | 15 | 0 | 11 | 20 | 19 | 0 | 0 | 4 | 10 |

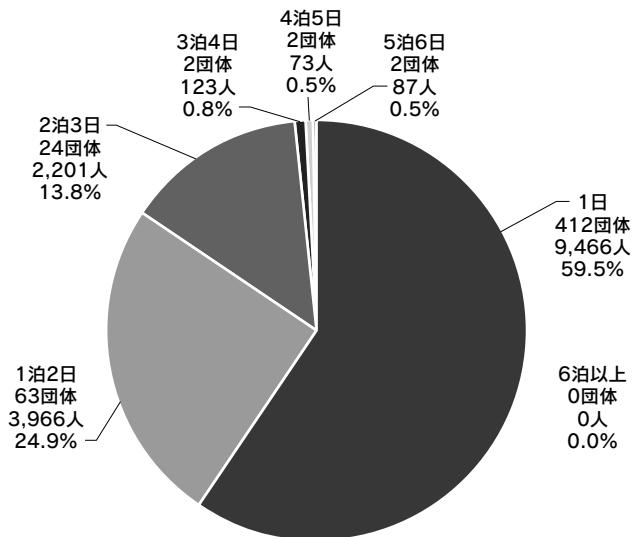


② 団体種別

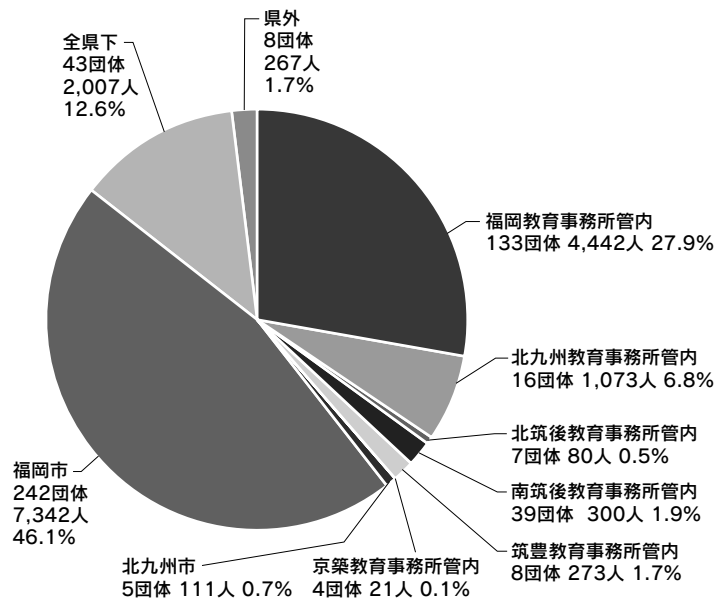
| 区分 | 合計 | | 割合 | |
|---------|------------------|--------|-------|------|
| | 団体数 | 研修者数 | | |
| 学校利用 | 小学校 | 136 | 6,350 | 39.9 |
| | 中学校 | 27 | 1,469 | 9.2 |
| | 高等学校 | 19 | 857 | 5.4 |
| | 特別支援学校 | 0 | 0 | 0.0 |
| | 大学・短大・高専・専修・各種学校 | 8 | 81 | 0.5 |
| 小計 | 190 | 8,757 | 55.0 | |
| 少年団体 | 133 | 2,852 | 17.9 | |
| 青年団体 | 1 | 3 | 0.0 | |
| 成人団体 | 68 | 573 | 3.6 | |
| 学校教育指導者 | 1 | 20 | 0.1 | |
| 社会教育指導者 | 0 | 0 | 0.0 | |
| 企業 | 19 | 387 | 2.5 | |
| その他 | 93 | 3,324 | 20.9 | |
| 合計 | 505 | 15,916 | 100 | |



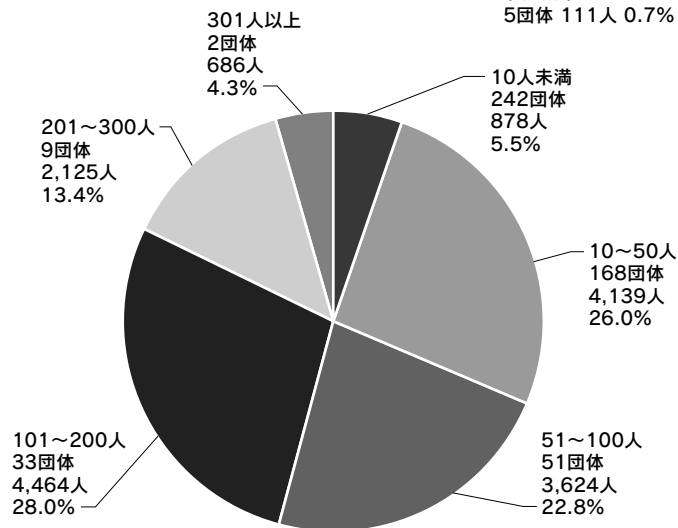
③ 一日研修・宿泊研修



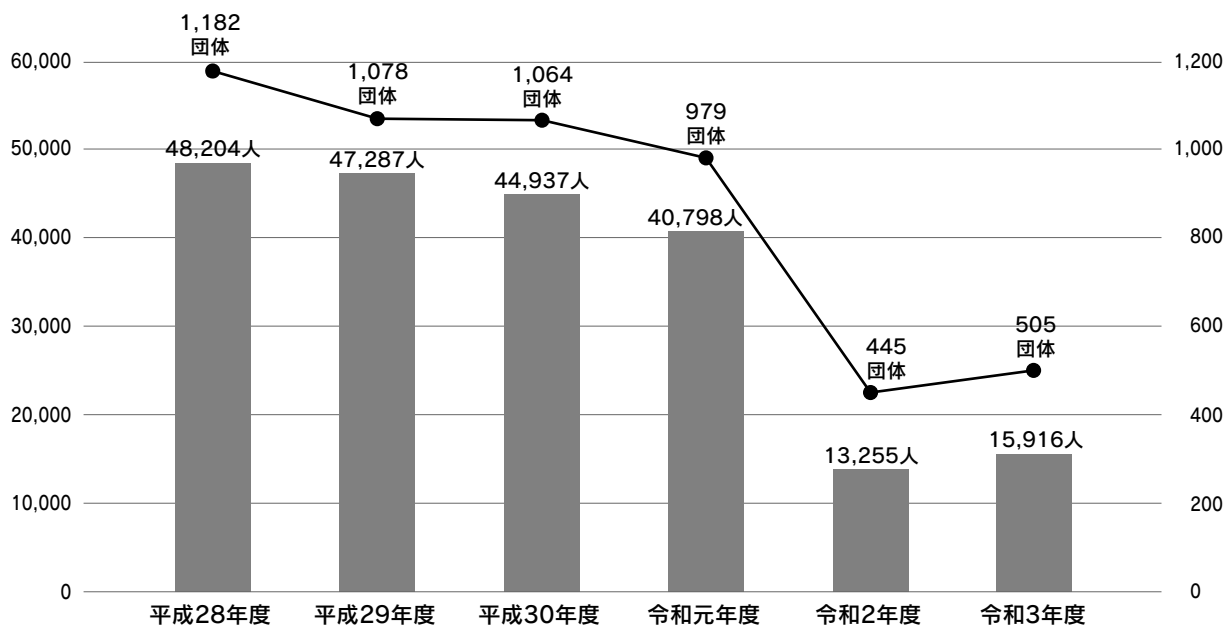
④ 地域別



⑤ 団体規模別

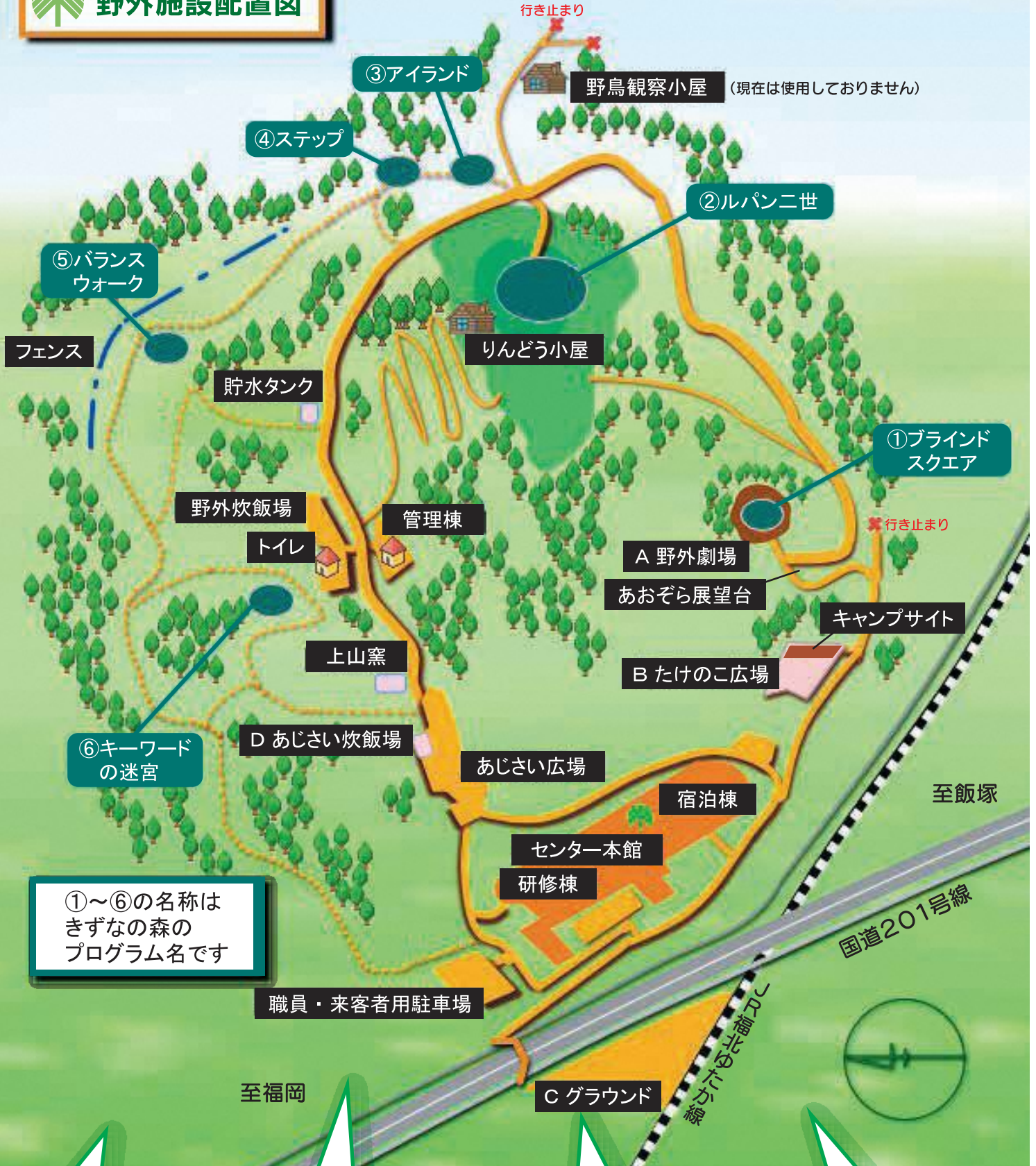


⑥ 年度別利用者及び利用団体数





野外施設配置図



①～⑥の名称は
きずなの森の
プログラム名です

職員・来客者用駐車場

至福岡

至飯塚

国道201号線

北福ろこ
たか
か線



A 野外劇場



B たけのこ広場



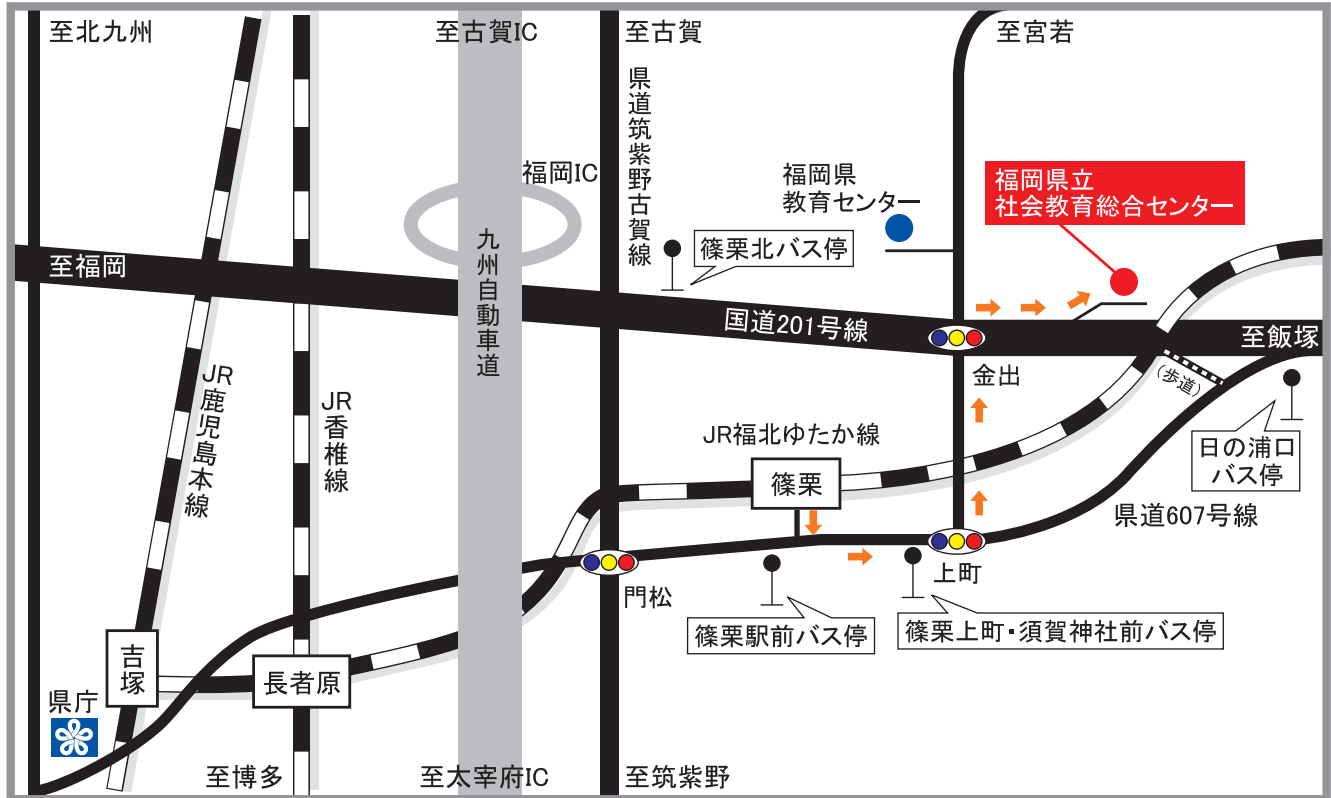
C グラウンド



D あじさい(広場・炊飯場)



社教センターのマスコット
“ふくたろう”



※篠栗駅から徒歩でお越しの方は地図上のオレンジの矢印(→)に沿ってお進みください。
※略図のため、駅・バス停の位置関係と距離は比例していません。

■自動車でお越しの方は

九州自動車道・福岡 IC から 10 分

■電車でお越しの方は

JR 篠栗駅から徒歩 20 分、タクシーで 5 分

■バスでお越しの方は

西鉄バス31番又は310番「篠栗上町・須賀神社前」から徒歩 10 分

「日の浦口」から徒歩 5 分

都市高速(呉服町ランプ)経由「篠栗北」から徒歩 20 分

福岡県立社会教育総合センター

検索

〒811-2402 福岡県糟屋郡篠栗町大字金出3350-2

TEL 092-947-3511 FAX 092-947-8029

E-mail shakyoc@pref.fukuoka.lg.jp

URL <http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/center/index.html>

●家庭教育相談「親・おや電話」 TEL 092-947-3515

●視聴覚ライブラリー TEL 092-947-3514

●ふくおか社会教育ネットワーク

<http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/>
社会教育に関する最新情報の提供と
社会教育関連機関の紹介をするサイトです。



●ふくおか子育てパーク

<http://www.kosodate.pref.fukuoka.jp/>
子育てを学ぼう! 毎日の子育てが楽しくなる
子育て情報満載ホームページ

